

第27回 九州胃拡大内視鏡研究会

テーマ 「興味ある症例」

- 日時 2022年8月6日(土) 13:00-17:00
■会場 Web開催 (Zoom) ■申込方法 裏面ご参照
■参加費 ¥2,000 (クレジット決済)

代表世話人メッセージ 福岡大学筑紫病院 八尾 建史

21世紀に入り、上部消化管拡大内視鏡が一般の臨床でも容易に応用できるようになりました。しかし、胃は食道や大腸と異なり、拡大内視鏡所見が大変複雑です。統一した用語に基づき討論する場が必要と思ひ本研究会を開催しました。本会は、VS classification systemに基づくMESDA-Gの診断体系と用語を用い拡大内視鏡の診断を恒常的に行う先生の参加を原則としています。本主旨に賛同頂き、胃の拡大内視鏡に真摯な興味のある先生方に参加して頂きたく存じます。

－プログラム－

- 【演題】
「腫瘍と近傍の斑状発赤 (mottled pathy erythema)の形態が胃酸環境によって変化したと考える除菌後発見早期胃癌の1例」
大分赤十字病院 消化器内科 下森 雄太
- 【演題】
「胃底腺粘膜型腺癌の1例」
順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 鈴木 信之
- 【演題】
「内視鏡的に3つのコンポーネントを有した胃底腺粘膜型腺癌の1例」
石川県立中央病院 消化器内科 川崎 梓
- 【よろず相談】
「A型胃炎にできる分化型胃癌はHP陽性胃癌に比べ粘膜表面微細構造(MSP)や微小血管構築像(MVP)の不整がとぼしいことはないでしょうか」
福井県立病院 消化器内科 青柳 裕之
休憩
- 【話題提供】
「子宮内視鏡検査の現状報告と今後の展望」
高知赤十字病院 消化器内科 内多 訓久
- 【よろず相談】
「範囲診断に苦慮した幽門側胃切除後の吻合部に発症した早期胃癌の1例」
鹿児島大学病院 消化器内科 矢野 弘樹
- 【演題】
「胃内に散発する顆粒状褪色調領域の1例」
山口大学医学部附属病院 消化器内科 瀬戸 啓介
- 【演題】
「ラズベリー様腺窩上皮型胃腫瘍との鑑別を必要とした胃カルチノイド腫瘍の1例」
福岡大学筑紫病院 内視鏡部 宮岡 正喜

過去の開催の様様、抄録、演題スライドをホームページで公開しています

【第27回九州胃拡大内視鏡研究会 参加お申込み】

お申込み期間

2022年8月6日(土) 13時までにお問い合わせいたします。

参加申込方法

URLかQRコードいずれかの方法でお申込みお問い合わせいたします。

URL

QRコード

<https://www.medicaltown.net/220806>

上記URLからサイトにアクセス

QRコードを読み取る

ご登録と参加費のお支払い

メールアドレスは正確にご入力ください。
参加お申込登録後、受付完了メールをお送りします。届かない場合は、受付エラーとなります。
JP-fukuoka-kikaku@olympus.comよりメールが配信されます。

※メールアドレスの誤入力、迷惑メール設定等により受信が確認できないケースが報告されておりますのでご注意ください。
二重登録にご注意ください。(二重登録を確認した際は事務局よりメールにてご一報申し上げます)

登録完了メール

8月1日17時までにお申込みいただいた方
別途、【8月2日(火)までに】WEBご参加用URLをお送りします。

8月1日17時以降にお申込みいただいた方
登録完了メールに記載されたWEBご参加用URLよりご入場ください。

第27回九州胃拡大内視鏡研究会 ご参加

講演中の録音・録画・撮影、参加費未払いの第三者による視聴は、固く禁止させていただいておりますので、ご承知おきください。

■お問い合わせ先

オリンパスマーケティング(株) 九州胃拡大内視鏡研究会事務局代行
福岡内視鏡・処置具企画 担当：杉浦・渡邊



JP-fukuoka-kikaku@olympus.com